

2022年度

大岩3区 福祉出前講座

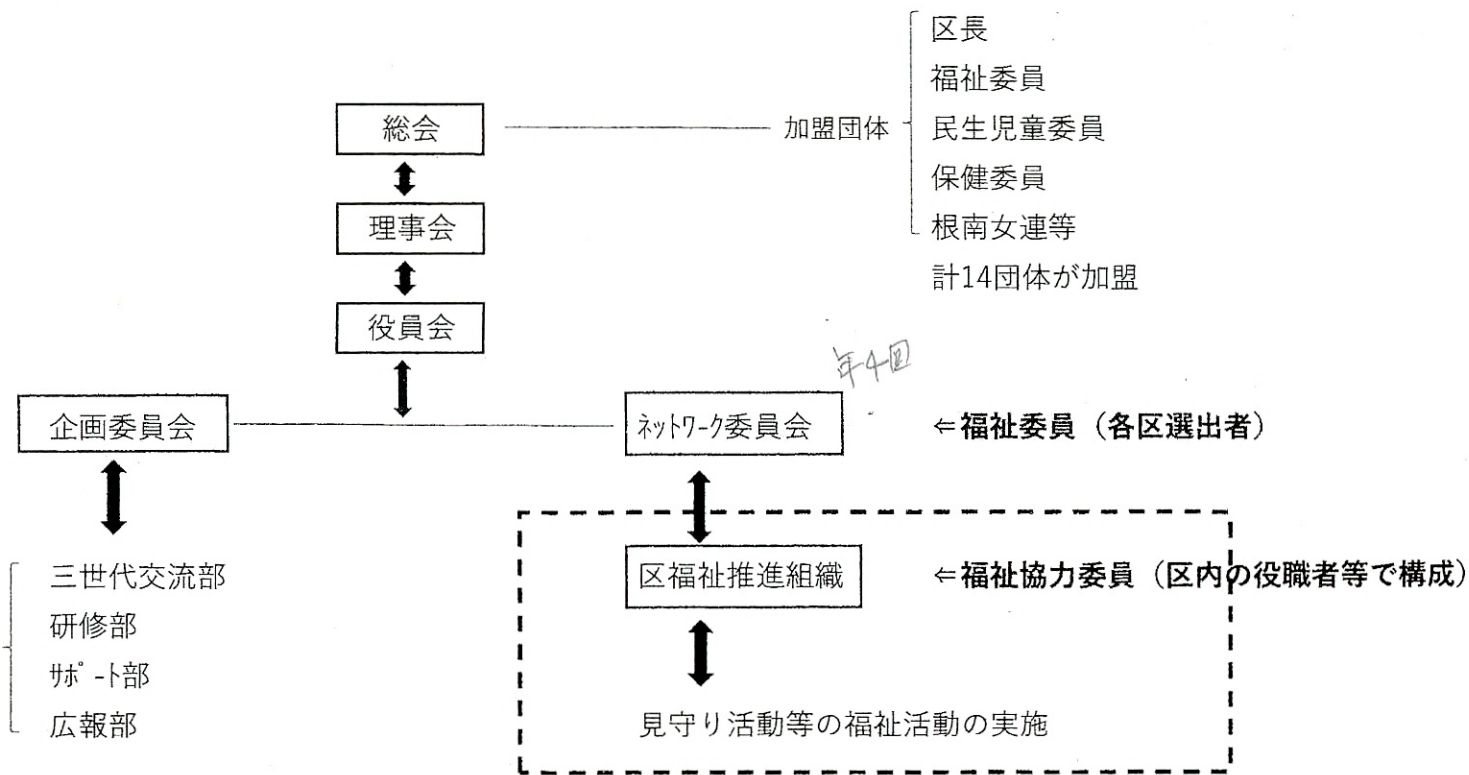
富士根南地区社会福祉協議会
研修部

<目次>

目次	1ページ	
福祉委員と福祉協力員の組織と役割について	2ページ	
2017年に実施された富士根南地区住民への福祉生活課題アンケート結果		
アンケート対象者	3ページ	
設問① ご近所の方との交流を、どの程度望まれますか？	4ページ	
設問② 日常生活で困りごとを相談する相手は、誰ですか？	5ページ	
設問③ 日中、一人だけになる頻度は、どれくらいですか？	6ページ	
設問④ あなた自身に介護の必要が生じた時、どの様に対処したいと思いますか？	7ページ	
設問⑤ もし日常生活で、家族以外の人から支援があるとしたら、どの様な事を利用したいですか？	8ページ	
アンケート結果から見えてくる福祉生活課題と対応について	9ページ	
向う3軒両隣の関係性づくりについて	10ページ	
他地区の福祉活動状況について		
大岩3区	}	11ページ
上小泉地区		
杉田5区	}	12ページ
小泉5区		
杉田4区		

福祉委員と福祉協力員の組織と役割について

1) 富士根南地区社協の組織について



2) 役割

福祉委員をトップとして、区の福祉推進組織で、見守り対象者の見守り活動の実施や、福祉支援活動の対応検討をする。

アンケート対象者

(2017年に実施された、根南地区社協の住民アンケート408軒中の結果)

下記状態の世帯の見守り対象者、気がかりな世帯主体の408世帯の調査結果。

	全体	
39歳未満	2	0.5%
40代	12	2.9%
50代	15	3.7%
60代	33	8.1%
70代	88	21.6%
80代	204	50.0%
90歳以上	48	11.8%
無回答	6	1.5%
計	408	

} 83.4%

家族構成	世帯数	割合
一人住まい	118	28.9%
夫婦二人	84	20.6%
親・子2世代	118	28.9%
親・子・孫3世代	74	18.1%
その他	13	3.2%
無回答	1	0.2%
計	125	

<設問①>

ご近所の方との交流を、どの程度望まれますか？

	世帯数	割合	
積極的に関わりたい	91	22.3%	73.30%
機会があれば関わりたい	208	51%	
あまり関わりたいくない	60	14.7%	
その他	14	3.4%	
無回答	35	8.6%	
計	408		

- ・ 73.3%の方が、近所との関わりを望んでいる。
- ・ 一方近隣の方との関わりを望まない方も14.7%存在する。

<設問②>

日常生活で困り事を相談する相手は、誰ですか？（複数回答）

	世帯数	割合	
家族・親族	355	87%	
友人	87	21.30%	
ご近所の方	75	18.40%	
民生委員・福祉訪問員	60	14.70%	
市役所	30	7.40%	
誰もいない	9	2.20%	← 孤立者
その他	11	2.70%	
無回答	6	1.50%	
計	633		

ほとんどの方は、相談する相手がいるが、2.2%ではあるが孤立者もいる。

<設問③>

日中、一人だけになる頻度はどれくらいですか？

	世帯数	割合
家族と同居し、日中一人で過ごす事はほとんど無い	175	42.9%
家族と同居しているが、日中は一人で過ごす	71	17.4%
一人暮らしだが、1週間のうち3日以上は人と過ごす	78	19.1%
一人暮らしで、ヘルパ-や福祉訪問員の来訪以外は一人	17	4.2%
その他	30	7.4%
無回答	37	9.1%
計	408	

日中は独居の状態である方が、21.6%存在する。

<設問④>

あなた自身に介護の必要性が生じた時、どの様に対処したいと思いますか？

	世帯数	割合	
家族の協力と介護サービスなどを利用して 自宅で生活したい	156	38.2%	68.2%
家族や親族に介護してもらいたい	61	15.0%	
すでに介護を受けている	61	15.0%	
老人ホームのような施設に入所したい	41	10.0%	
わからない	62	15.2%	
その他	3	0.7%	
無回答	24	5.9%	
計	408		

68%の方が、家族・親族・介護サービス等の協力により自宅生活を望んでいる。

<設問⑤>

もし、日常生活で家族以外の人から受けられる支援があるとしたら、どの様な事を利用したいですか？（複数回答可）

	世帯数	割合	
○ 病院への送迎や付き添い	119	29.2%	} 46.8%
○ 買物の送迎や付き添い	72	17.6%	
○ 体調不良時の手助け	96	23.5%	
○ 食事の支援	54	13.2%	
庭の手入れ	54	13.2%	
整理整頓や掃除	42	10.3%	
洗濯や布団干し	34	8.3%	
ない	117	28.7%	
その他	19	4.7%	
無回答	35	8.6%	
計	642	分母 (408)	

病院・買い物時の送迎や、付き添い希望が46.8%と最も高い。

アンケート結果から見えてくる福祉生活課題と対応について

<課題>	<対応策>	<対応分類>			<対応機関>
		自助	共助	公助	
① ご近所の方との関わりを望む人は 73.3%と高い。	⇒向う3軒両隣の関係づくり	○	○		各区の福祉委員、 福祉協力委員の活動
② 孤立者は1.6%、日中の一人となる方は 21.6%存在する。	⇒孤立者の見守り	○	○		
③ 介護が必要となった際、自宅中心を 希望する方は、68.2%と高い。	⇒自宅介護	○	○	○	かかりつけ医の活用 包括支援センター等の活用
④ 日常生活で、他人からの支援を希望 する内容としては、病院・買い物の 送迎や付き添いという交通手段が46.8% と高い。	⇒交通（移動）手段	○	○	○	市の生活支援体制整 備事業協議体等への 上申

向う3軒両隣の関係づくりの手法について

見守り活動は、向う3軒両隣関係を築く1つの手法（意識付けの1手法）であり、その目的は、孤立者を無くす事だと思います。

向う3軒両隣関係づくりの方法としては、下記のように種々ありますが、難易度の低く、いつでも、誰でもすぐに出来る行動に重点を置いて実施する事も一つの進め方と思います。

そのほうが、継続性が高く、結果的には効果的な活動になると考えます。（下記参照）

<活動方法>	<難易度>	<継続性>
a) 日常の挨拶等による関係づくり	低い	高い
b) 回覧版等による両隣の関係づくり活動	↑	↑
c) 区内行事への参加による関係づくり	↑	↑
d) 班費、交通安全協会費の徴収といった班長さんの業務等を通じての関係づくり	↑	↑
e) 区内の見守り活動	↓	↓
f) 民生委員等の見守り活動	高い	低い

例) 夜間、脳梗塞で倒れた独居高齢者を救命した隣人

例) 夕方、自宅庭で転倒骨折し、動けない昼間だけ独居高齢者に気づき対応した、下校時の近隣中学生

他地区の福祉活動状況について

福祉課題は、各区によって異なると思うので、基本的には、各区の福祉委員を中心に、それぞれの区での取組む課題を把握し、優先順を判断し出来る事から取り組む事が大切だと思います。

例) 大岩3区さんの場合

独自の福祉活動をされています。

- ・ 日曜ラジオ体操（於 重林寺） AM6：30～
平成26年～ 、325回
- ・ ビオトープ大岩活動
- ・ 子育てサロン（おっきい和）
- ・ 文化部の活動
- ・ 健康マージャン

例) 上小泉区^{さん}の場合

総合的、組織的な福祉活動を継続されています。

対象者

独居高齢者、高齢者世帯、単身障害者世帯

見守り活動

- ・ 福祉会による、声掛けふれあい訪問実施。 ⇒ 1回/2月
- ・ 班長、福祉協力員、福祉会員、民生児童委員による日常的な見守り実施。

対象者の見直し

福祉会情報交換会等で定期的に、町内毎に対象者の見直しを行い、最新情報を共有している。

例) 杉田5区さんの場合

見守り活動

- ・ 第4土曜日、16時~実施

福祉協力員26名と、住民の6割がなんらかの形で、見守り活動に参加という充実した活動を実施している。

ふれ合い活動

- ・ 1回/月の寄り合い処と2回/月の卓球のあつまりを実施しており、ふれあい活動も活発に実施している。(計3回/月)
- ・ 3月11日の地震にあって、独自の感染防止施策で対応し、寄り合い処活動を1回も中止していない。

例) 小泉5区さんの場合

寄り合い処活動

福祉委員中心に、4回/月実施しフレイル防止、認知症防止を実施している。

例) 杉田4区さんの場合

高齢化率 2021.4.1現在

地区	高齢化率 (%)	
上小泉	20.19	
小泉区	26.12	
大岩区	24.09	
杉田1区	32.29	34.55
杉田2区	36.23	
杉田3区	33.76	
杉田4区	37.82	
杉田5区	35.01	
杉田6区	32.18	

<区の特徴>

市街化調整区域の為、新規転入者がなく高齢化率が高い。

↓

<区の課題>

高齢者の移動問題

- ・ 富士宮市街への公共交通機関に関し、不便な住宅が多い
- ・ 富士方面への公共交通機関がない。

↓

<対応>

2022年より市都市計画課の移動問題に関するモデル事業地域に杉田3区と共同応募し、1年かけ今後の対応を検討する事に着手済。

参考

- ① 福祉委員を中心に、区の福祉協力員が主体で進める。
- ② 福祉課題は、区の状況に合わせて検討する。
- ③ 自分独自の居場所が不足の高齢者は、まだ多いと考えられるので、色々な目的での小さな集まりの場づくりも重要課題と思われます。

参考)

大岩3区の高齢者数（2022年5月1日現在）

65～74歳
75歳以上

569人
388人

計957人

現在の活動での参加者数

・ ジョギング体操	20
・ ビート・ブー大岩	40
・ 寄り合い処	20
・ 文化部の活動	20?
・ 健康マージャン	20?
・ 寿会	20?
・ 根南女	10?
・ グランドゴルフ	50?
・ その他	?
計	200?+α

— 既に介護を浮けられている人
(20%?・・・200人)

— まだ働いている人
(20%?・・・200人)

計 600人?

居場所不明確者数400人?